

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	いろいろわ		公表日			2025年 3月 28日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	【はい】 ・せまいと思うが広すぎると目が届かない ・活動に応じてスペース確保している	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	【はい】 ・定員を超えなければ適切である ・外出や屋外での活動はもう少し職員が手厚ければいいと思う	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	4	【いいえ】 ・入口と道路の境に段差がある ・バリアフリーではない ・トイレや玄関などバリアフリーに対応していない	マンションの1階の賃貸物件のため、こちらの都合で変えられない部分もあり、バリアフリーには対応できていない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	【はい】 ・事務室はクールダウンに使用することがある (子どもが自分から使用することはない)	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1		毎日ミーティングを行い、活動内容等も話し合っている。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4		第三者委員会の評価は利用していない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	【はい】 ・スキルアップや職員から研修を受講することはない	外部の研修等も可能なもの、必要と判断したものは代表者が参加し、情報を共有するようにしている。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	2		標準化されたツールは用いていない。支援計画書で支援の方針は決めているが、個々にそれぞれのやり方でやりながら様々な方法でアプローチしていければと考えている。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	【いいえ】 ・努力はしている	曜日でプログラムが固定しないようにしているが、発表会等の予定が入った場合は、その曜日はその練習が続くこと等はある。子どもたちの意見を取り入れることも多いので、楽しかったプログラムは何度も行うこともある。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	【はい】 ・集められ話をしない時があるので流れが伝わらないままの状態が始まることもある	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	【はい】 ・引継ぎは翌日もしくはない時もあるが大切なことは共有されている。何かあったらその日のうちに伝わっている 【いいえ】 ・実施していないこともある ・翌日にやっている	現在は、いろいろの出発時間が遅くなったこともあり、翌日にミーティングを行い、引継ぎ事項等を確認している。重要な引継ぎ事項等があった場合はその日のうちに情報を共有するようにしている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	【はい】 ・引継ぎ時に話していることは記録するが、それ以外では記録していないこともある。支援の要点などは話し合い共有している	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	【はい】 ・帰りの会でやりたいことの発表がプログラムや自由時間で叶えられたりする		
関係機関や保護者との連	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1		提携医療機関、相談支援等とは連携をとって支援を行う体制を整えている。他事業所とは相談支援がついているお子さんに関してはサービス担当者会議やモニタリング等で相談支援員さんを通じて情報を共有することができているが、相談支援がついていないお子さんについては他事業所と連携が取れていない場合もあるが、何かあればこちらから相談することもあり、また他事業所から相談の連絡を受ける場合もある。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	【はい】 ・下校時刻は保護者からの連絡中心。情報共有は引き渡し時にできていると思う	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	4	【いいえ】 ・児童発達事業所（すくびの）のみ ・就学前の情報は共有していない	相談支援を通じて、情報を共有することはあるが、直接保育園等とやりとりをすることは現在はしていない。必要が生じた場合は、連携をとっていければと考える。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	【はい】 ・情報を求められればする ・相談支援の方には提供している 【いいえ】 ・卒業後の移行をする場合必要であれば提供すると思う	相談支援が変わる場合や、引っ越しで移動することになった時に、情報を求められ、提供した。今後も求められた場合は情報を共有する。

携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	2		すくのび（目黒区児童発達支援センター）とは連携を図り、すくのびさん開催の研修にも参加している。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	【いいえ】 ・緑日や地域のイベントで関わる機会があるが、児童館とは関わりはない	学童や児童館との交流は持っていない。地域のイベント等には可能な限り参加し、交流の機会を作るようにしている。
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	2	4		参加していない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1		面談や、送迎の引継ぎの際等、相談があれば保護者の相談に乗ったり、必要な機関を紹介する等している。区や関係機関から研修や講演等の案内があれば保護者に情報を共有している。
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	6	0	【はい】 ・きょうだいの交流はない×2名	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6	【いいえ】 ・地域のイベントに参加している招待をすることはしない	行事らしい行事がないので、今まで地域の方を招待したことはないが、地域のイベント等に参加した際に保護者が見に来てくれたことはある。今後は、他事業所との交流運動会等のイベントに地域の方などを招待する等、知ってもらえるような機会が持てると思う。
非 常	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	【はい】 ・毎月避難訓練をしている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	5	【いいえ】 ・現在アレルギーの児童がいない×5名	

時 等 の 対 応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0		